

目標設定シート (2009年度)

部局と評価項目・要素

対象部局	総合政策研究科
大項目	11 教員・教員組織
中項目	
小項目	11.0.1 大学として求める教員像および教員組織の編制方針を明確に定めているか。
要素	教員に求める能力・資質等の明確化 教員構成の明確化 教員の組織的な連携体制と教育研究に係る責任の所在の明確化
小項目	11.0.2 学部・研究科等の教育課程に相応しい教員組織を整備しているか。
要素	編制方針に沿った教員組織の整備 授業科目と担当教員の適合性を判断する仕組みの整備 研究科担当教員の資格の明確化と適正配置(院・専院)
小項目	11.0.3 教員の募集・採用・昇格は適切に行われているか。
要素	教員の募集・採用・昇格等に関する規程および手続きの明確化 規程等に従った適切な教員人事
小項目	11.0.4 教員の資質の向上を図るための方策を講じているか。
要素	教員の教育研究活動等の評価の実施 ファカルティ・ディベロップメント(FD)の実施状況と有効性

○2009年度からの目標

1. 各年齢階層別の教員比率をいずれも30%未満とする
2. 教員の女性比率(現在約13%)を20%以上とする
3. 外国人教員の比率(現在約20%)を維持する
4. 実務家教員、マルD教員の適正比率目標を2011年度中に設定する
5. 上記1～4を踏まえた人事諮問委員会による採用計画を策定する

○指標

1. 年齢構成別教員比率
2. 女性教員比率
3. 外国人教員比率
4. 実務家教員、マルD教員の適正比率目標の設定の有無
5. 人事諮問委員会開催回数、答申回数